

藤岡北部防災会について

1. 藤岡地区について

- ・ 18 自治区で構成
- ・ 47 災害を経験し、50 年を迎える節目に当たり、支所と連携して、小学校区ごとに避難所を運営する組織づくりに取り組んでいる。

2. 藤岡北部自主防災会について（石畳小学校区）

- ・ 8 自治区で構成、会長は女性
- ・ わくわく事業を活用
- ・ 地域としては高齢化が進行
- ・ 地形特性として、地震災害時は局所的に大きな揺れが起こる可能性があり、また花崗岩類から形成されていることにより土砂災害の危険性が高い
- ・ 防災訓練を定期的を実施しており、今年度はドローン空撮映像をみて地域の危険場所を確認にも取り組んだ

藤岡地区区長会は18自治区で構成されています。

昭和47年7月の豪雨災害を経験した地域でもあります。47災害から50年の節目にあたり区長会は支所と連携しながら地域の防災力を高めるために各、小学校区（御作小学校区・石畳小学校区・飯野小学校区）に避難所を運営する自主的な防災活動を担える組織化に取り組んでいます。今回、報告するのは石畳小学校区を活動地域にする藤岡北部防災会の活動を紹介します。

1 藤岡北部防災会の概要

藤岡北部防災会は石畳小学校区8自治区区長（ファーツリー・折平・北曾木・石畳・白川・西市野々・三箇・大岩）が議論を重ねて発足させました。

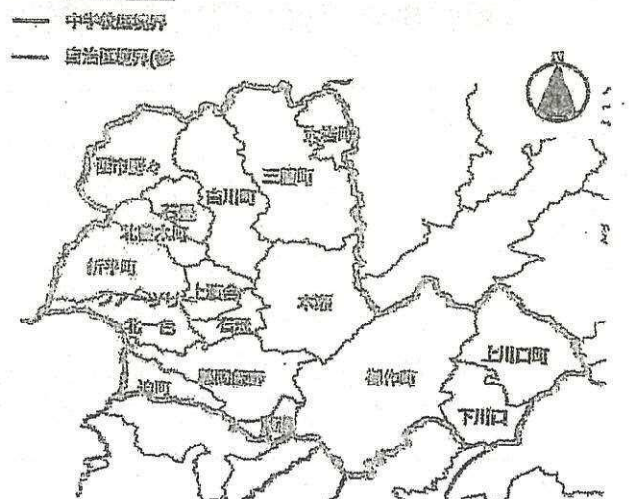
組織は企画役員、会長は女性です。8班の運営班で65名で構成しています。区長は相談役として会議に参加し運営費は8自治区1戸100円の助成金を頂きわくわく事業団体に登録しています。

2 藤岡地域カルテ

藤岡地域の町別高齢化率（令和4年12月現在）

※太字は石畳小学校区

町名	総数	65歳以上	高齢化率	町名	総数	65歳以上	高齢化率
石畳町	1043	197	18.9	迫町	491	177	36
石飛町	358	90	25.1	藤岡飯野町	1536	403	26.2
大岩町	25	15	60	北曾木町	315	87	27.6
折平町	726	145	20	御作町	684	211	30.8
上川口町	90	39	43.3	豊田市			24.5
上渡合町	813	136	16.7	藤岡中学校区			25.7
木瀬町	787	204	25.9				
北一色町	756	144	19				
三箇町	266	121	45.5				
下川口町	93	33	35.5				
白川町	320	107	33.4				
西市野々町	124	54	43.5				



2022年度 事業計画

月	日	防災会行事	内 容	場所・人数
4~5		・自治区において防災委員・班員の選出 ・防災計画の検討		
5	22	総会・全体会①	・事業・決算報告、計画・予算の審議 ・役員・係の選出、組織の決定 ・運営班の顔合わせと分担確認	石畳小体育館 60人
6~7		防災について住民への広報活動		
6	26	班長・副班長会①	・防災キャンプ原案提案 ・企画検討	白川改善センター20人
7	31	全体会②	・防災キャンプ計画提案 ・防災キャンプに向けた物品確認 ・班の役割分担・連携確認	石畳小体育館 60人
8	7	班長・副班長会②	・防災キャンプ準備 ・運営班打合せ会	石畳小体育館 20人
8	20 21	防災キャンプ	・避難所運営⇒避難生活体験 ・防災会・学校・消防団・行政の連携 ・マイタイムラインづくり	石畳小体育館 120人
9	25	班長副班長会③	・防災キャンプ振り返り ・避難訓練計画案検討	白川改善センター 20人
10	30	全体会③	・避難訓練細案の検討 ・運営班の打合せ	石畳小体育館 60人
11	13	班長副班長会④	・避難訓練準備 運営班打合わせ会	石畳小体育館 20人
11	27	避難訓練	・住民への避難情報伝達 ・避難所運営訓練 ・持ち出し品のチェック	石畳小体育館 120人
1~2		・次年度の防災委員・班員の選出と自主防災会の自立推進 ・総会原案作り		
1	15	役員・班長会④	・今年度活動の振り返り ・来年度事業の協議	白川改善センター 20人
3	7	会計監査	令和4年度会計決算の監査	白川改善センター

※その他、随時、企画委員会を開催 ※開催日はすべて日曜日

今後の計画

	防災会・自治区	住民
令和5年	・防災訓練④＜避難所運営訓練④＞ ・マイタイムラインづくりなどを通じた各家に応じた避難計画づくり ・在宅避難・車中避難など、分散避難の連絡体制づくり	・マイタイムラインで家族の避難をイメージする
令和6年	・防災訓練⑤＜避難所運営訓練⑤＞ ・避難所生活の質的改善に向けた、防災備品の充実 ・専任の役員・係による自主防災会の運営	・家具の固定など家の防災体制づくり
令和7年	・防災訓練⑥＜避難所運営訓練⑥＞ ・各種団体・企業と連携した発災時の住民支援体制づくり ・各自治区における自立した自主防災組織の立ち上げ	・自分事として防災を捉える

2022 防災訓練 実施報告!

2022年11月27日(日)9時より石畳小学校にて藤岡北部防災会主催の防災訓練が実施されました。天候に恵まれ爽やかな青空のもと、各地域から集まった参加者の皆さんと充実した時間を過ごすことができました。コロナ感染拡大により多少参加者数が少なかったものの自治区ごとに分かれて体験ブースを回り、日頃触ったことがないものの体験に興味津々時に真剣な表情で臨み終始笑顔あふれる訓練となりました。また、47 災害の講話とあわせて石畳小学校区のドローン空撮映像を見てこの地域の危険箇所も確認しました。

ご参加いただいた皆さんお疲れ様でした。当会のメンバーも慣れないブース運営やどうしたら伝わるだろうかと試行錯誤しながらの準備から、連携の大切さなど多くの気づきが得られ成長できました。

★避難所に来たらまずは受付

今回は教室棟と体育館の間にある渡り廊下に設置



★開会にあたり諸注意

自治区ごとに集まって話を聞きます



★体験ブース

消火訓練と煙体験は消防団が担当



煙発生器の電源はプリウスから



プリウスを使って車中泊の説明



持出し袋の説明

